

『道』 作：ポチ子

『道』 作：ポチ子

道を歩く。

良く知った道、

昨日も歩いた道、

明日も通る道。

見える風景も、

すれ違う人もあまり変わらない。

そういえば、

昔はあそここの家に大きな桜の木があったな。

いつの間になくなってしまった。

綺麗だったのに。

ヨボヨボのポメラニアンと散歩する、

ヨボヨボのおじいちゃんも見なくなった。

おじいちゃん、元気にしてるかな。

ポメラニアンの方はさすがに死んじゃってるか。

最後に会ったのいつだっけ。

小学生の時かな。

寂しいな。

同じ毎日の、同じ道のはずなのに、

静かに変わっていく。